

豊橋市外国人防災リーダー養成講座でVR体験を実施

令和4年8月6日（土）、豊橋市外国人防災リーダー養成講座で防災講座を行いました。参加者は、豊橋市にお住まいの外国人・通訳ボランティア10名の皆様です。

豊橋市には19,006人（平成4年6月現在：豊橋市HPより）の外国人がお住まいです。

講座は、豊橋市による講義・避難所図上訓練ゲーム（HUG）に続いて、当協会から、「災害から大切な命を守るために」と題して、豊橋で起きた過去の水害や事前への備えなどをお話しし、VRによる浸水疑似体験により、早期避難の重要性を学んで頂きました。参加の皆様は、日本語が理解出来る方々で、VRもスムーズに体験されていました。外では、起震車による地震体験も行われました。

愛知県で外国人への講座を実施するのは今回が初めてでしたが、今後も、大雨からの逃げ遅れゼロを目指し、「大雨から誰ひとり取り残さない、住民避難を後押しする取り組み」を進めていきたいと考えています。

